



112号（山形側）で大規模雪崩発生

「全面通行止7日間」「昭和63年以来の夜間通行規制」

国道112号における西川町月山沢地内で、2月27日14時頃大規模な雪崩が発生しました。

幸いなことに雪崩に巻き込まれた車両はありませんでしたが、雪崩再発の危険性があるため、2月27日～3月6日の7日間にわたる全面通行止、3月6日～3月28日の夜間通行規制を実施しました。

このような冬期間通行規制は、昭和63年以来23年ぶりに実施したことになります。

月山国道維持出張所としても、雪崩発生以前から実施していたパトロールを強化したと共に、雪堤除去の徹底を実施し、雪崩発生防止に努めました。

これからも気温は緩みますが、監視の目は緩めず安全な通行を確保すべく、管理を行っていきます。

雪崩発生時除雪状況



雪堤除去作業



パトロール時法面点検



通行規制解除時



東北地方太平洋沖地震発生

112号は被災なし

災害対策車派遣中

節電のため道路照明を減灯

3月23日14:46頃発生した宮城県沖を震源とする地震により、庄内地方でも震度5を記録したため、緊急パトロールを実施した結果、橋梁やトンネル等の構造物に対する被災や、雪崩等の災害発生はありませんでした。しかし、大規模な被災に見舞われた太平洋沿岸地域への災害復旧支援として、当出張所にて保管する「照明車」を災害現場に派遣（車両運営：鶴岡建設（株））すると共に、節電対策としてトンネル照明及び道路照明の一部を減灯しております。減灯のため道路利用者には不便をおかけしますが、今までよりも早めのライト点灯、特にトンネル内では、対向車両に対する車両確認の手段ともなりますので、ご協力のほどよろしく申し上げます。



【照明車稼働状況】

H22.4.14積雪状況



H22.4.17積雪状況



あと数日で4月となり、夏タイヤへの交換を考えられている方もおられるかもしれませんが、月山道路では、昨年の4月17日にも雪が降り、路面は圧雪凍結状態となりました。路面が圧雪状況の場合だけではなく、シャーベット状態においても夏タイヤで走行することは大変危険でありますので、夏タイヤへの交換にあたっては、気象状況等を十分確認の上お願いします。又、先般発生した地震により、太平洋側から山形県に非難されてくる方、緊急物資を輸送される方がお近くにおられましたら、冬タイヤの装着を呼びかけていただきますよう、ご協力お願いします。

もしかして
夏タイヤ？

編集後記

今般の東北地方太平洋沖地震により被災された方々に対し、心からお悔やみとお見舞いを申し上げます。雪崩・地震など災害が頻発しておりますが、みなで力を合わせ復興に向かってがんばりましょう！

編集長 machine